

「里浦スタンダード」

令和3年度も全職員で足並みをそろえて、子どもたち一人一人がのびのびと成長していけるように取り組んでいきたいと思
います。



Ⅱ 学習中

あ い さ つ	<p>○教師が児童の前に立ち、教師に注目させる。</p> <p>○児童は背筋を伸ばし、礼をする。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>当番 「<u>次の学習の準備をしましょう。</u>」 「姿勢をしましょう。」〈合い言葉「グー・ペタ・ピン」(止まる)〉</p> <p>全員 「はい。」→姿勢を整える。</p> <p>当番 「これから、○時間目の学習を始めます。(終わります) 礼。」</p> <p>全員 「おねがいします。(ありがとうございました)」</p> </div> <p>※子ども同士での注意はし合わない。</p>
立ち 方 ・ 座 り 方	<p>○足の裏を床につけて座る。</p> <p>○静かにまっすぐ立つ。 椅子は机の中に入れなくてもよい。</p> <p>○背筋をのばす。</p> <p>○立腰の姿勢を意識しながら学習する。 (体の大きさにいすと机の調節する。)</p> <p>○呼吸を整えながら座る。</p>
挙 手 の 仕 方	<p>○背中、腕を伸ばす。 児童の実態に合わせて行う。</p> <p>○静かにまっすぐ手を挙げる。(発言回数をハンドサインで表す。)</p> <p>○指名(名前を呼ばれたら)必ず「はい。」と答える。</p>
発 言 の 仕 方	<p>○声の大きさをわかりやすく絵図で示す。(5段階)</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-right: 20px;"> <p>0・・・心の中で</p> <p>1・・・ペアで</p> <p>2・・・グループで</p> <p>3・・・教室のみんなに</p> <p>4・・・体育館や運動場で</p> </div> <div style="margin-right: 20px;">3～6年</div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>0・・・このなかで</p> <p>1・・・ペアで</p> <p>2・・・グループで</p> <p>3・・・きょうしつで</p> <p>4・・・うんどうじょうで</p> </div> <div style="margin-top: 10px;">1・2年</div> <p>※互いに意見が言いやすい学級づくりを目指す。</p>



基本話型	<p>基本話型を各教室に掲示する。</p> <p>○低学年 「はい、～です。」 「〇〇さんと同じで(ちがって)、～です。」</p> <p>○中学年 「はい、～です。(～だと思えます。)」 「〇〇さんと同じで(ちがって)、～です。」 「理由は、～だからです。」 「〇〇さんに付け足して、～です。」</p> <p>○高学年 「はい、～です。(～だと思えます。)」 「〇〇さんと同じで(ちがって)、～です。」 「〇〇さんの意見に賛成(反対)です。」 「〇〇さんの意見と〇〇さんの意見を結びつけると・・・。」 「出された意見を整理してみると・・・。」 「別の観点から考えてみると・・・。」</p> <p>※教師が常に意識して指導する。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: right;">お話し名人</p> <p>か 簡単な文で き 聞こえる声で く 口を大きくあけて け 決して急がず こ 言葉づかいに気をつけて</p> </div>
聞き方	<p>○発表する人の方を向く。「<u>おへそを向ける</u>」など具体的に言うと指示が通りやすい。</p> <p>○何もさわらない。</p> <p>○発表や話が終わるまで聞く。</p> <p>○発表や話が理解できたときはうなずく</p> <p>○聞く時間と書く時間をできるだけ分ける。 ※うなずく・あいづちを意識させる。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: right;">聞き名人</p> <p>あ 相手をよく見て い いっしょうけんめい う うなずきながら え えがおで お おわりまで</p> </div>
音読の仕方	<p>○本の下の方を両手で持つ。</p> <p>○背筋を伸ばす。</p> <p>○はっきりとみんなに聞こえる声で読む。</p> <p>○句読点やことばのまとまりを意識して読む。</p>	
書く	<p>○えんぴつの持ち方(親指と人差し指で持ち、中指で支える)</p> <p>○机と顔の距離はノートが縦に(ボールが)入るくらいあける。</p> <p>○ノートは体の中心に置く。</p> <p>○利き手でない手は、ノートを押さえる。</p> <p>○筆圧も意識させる。(弱すぎず強すぎず)</p> <p>○書く時間と聞く時間をできるだけ分ける。 ※小さいうちに正しい持ち方を指導する。</p>	

<p>ノートの使い方</p>	<p>○マス目ノートや方眼ノートは、左端に縦線を引き、日付とページ数、問題番号を書く。</p> <p>○めあては赤で書く。</p> <p>○線を引くときはものさしを使う。</p> <p>○間隔を十分にとり、文字が小さくなりすぎないようにする。</p> <div data-bbox="427 555 1225 913" style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> </div> <p>○振り返りの時間をとり、学習に対する自分の考えや思いを書くなど学習への意欲が継続できるようにする。 ※作業の効果を考え、ワークシートなどと併用する。</p>
<p>チョークの使い方</p>	<p>○文字を書く時は、白と黄色を基本とする。 白チョーク→えんぴつで書く 黄チョーク→赤えんぴつで書く</p> <p>○赤・青・緑など（白・黄以外の色）は、文字以外に使用する。 ※各学級で色分けのきまりを共通理解を図る。 （例：青チョークは書かなくてよい。 など）</p> <p>※カラー・ユニバーサル・デザインを意識する。 ※板書の書き方や構造的な配置の工夫も必要。</p>
<p>外国語活動</p>	<p>○めあてや活動の流れを板書する。</p> <p>○活動案の流れや教材の準備はHRTが行い、ALTやJTEとの打ち合わせも必ず行う。</p> <p>○ALTとのコミュニケーションを積極的にとりClassroom Englishも積極的に使用するなど、HRTもコミュニケーション力を高める。</p> <p>○使用した教材は、元の場所に返却する。</p>
<p>学習方法</p>	<p>○ホワイトボードを活用した学習を工夫する。 （伝わりやすいように色ペンや文字の大きさも考えさせる。）</p> <p>○思考ツールを活用した学習を工夫する。</p> <p>※タブレットや電子黒板も活用する。</p>

仕事編

<p>そ う じ</p>	<p>○しゃべらずにそうじをする。 ○そうきがけは直進でなく、ジグザグにふくようにする。(ワイパー拭き) ○机を運ぶ時は、ごみを引きずらないように持ち上げて運ぶ。 →机の横にはできるだけ荷物をかけない。 ○そうじの時間の曲をかけない。 ○バケツの中でそうきを洗い、トイレの掃除用の流しに捨てる。 ※掃除の仕方を共通理解しておく。 ※掃除の時間だけでなく、給食の時間も静かにいき、必要なときはひそひそ声で話すようにする。 ※<u>環境委員会で「無言清掃」を呼びかける活動を取り入れる。</u></p>	
<p>給 食</p>	<p>○「モグモグタイム」(開始から終わりのあいさつまで)は、無言でしっかり食べる時間を設ける。 <u>※コロナ感染予防のため、1年2年は12:15～給食開始。</u> ○行き帰りは担任が付き添う。 (あいさつ・右側通行・歩く・小さな学年を優先するなどの徹底) 「○年生です。給食をいただきにきました。いただきます。」 「○年生です。給食を返しにきました。ごちそうさまでした。」 ※中央ラインに並んであいさつをする。 ○おかわりや食べ残しのルールは各学級で話し合っ決めて。 ○食べ終わったら、歯みがきをして、座って静かに待つ。 ○食器の返却や残飯の処理の仕方は、給食センターからの指示に従う。食器をかごに返す際は、枚数をそろえる。 ※はじめに減らし、完食できるようにする。減らした子もおかわりはできる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>あいさつ(食前) 日直「3つの感謝を言いましょう。」 全員「作ってくれた人 ありがとう。給食当番さんありがとう。元気に食べられることありがとうございます。いただきます。」</p> <p>あいさつ(食後) 日直「手を合わせましょう。ごちそうさまでした。」 全員「ごちそうさまでした。」</p> </div>	
<p>そ の 他 (行 動 面</p>	<p>○ろうか・階段は静かに右側通行をする。 (校長室や保健室、職員室前は、特に気をつけるようにする。) ○公共のものを大切に使う。(かべに足形をつけない・落書きをしないなど) ○身だしなみを整える。(前髪、つめ、うわぐつのはき方、服装など) ○あいさつや会釈の励行。 ○手提げかばんをひとり一つずつ持たせる。 ○職員室の入り方やインターホンの取り方。 ※廊下に中央線や矢印を描く。</p>	

◎学校便り・4月の学年便り・学級懇談会・家庭訪問において「ふでばこチェック」の内容や「おとうぐばこチェック」の内容、ものさし・分度器・三角定規・コンパスなど使用する学年で一括購入することや紛失や壊れた場合は購買で買えることを各家庭に知らせる。
家庭訪問の際に「家庭学習の手引き」を手渡しし、学力向上の取り組みへの協力と理解を保護者に求める。

学級事務編

持ち上げるもの (学校置きのもの)	幼 → 1年	粘土・粘土板・粘土ペラ・はさみ・のり板・カスタネット ホッチキス・お道具箱
	1年→2年	粘土・粘土板・算数セット・かきかた鉛筆4B・フェルトペン・ カラーマジック・英語の名札・生活科掲示用透明ファイル・スケ ッチブック・人権ファイル・道徳ファイル・探検バック・布ト ートバック・図工と生活科の教科書下
	2年→3年	粘土・粘土板・かきかた鉛筆4B・フェルトペン・カラーマジック ・英語の名札・生活科掲示用透明ファイル・スケッチブック・ 人権ファイル・道徳ファイル・探検バック・布トートバック
	3年→4年	かきかた鉛筆4B・フェルトペン・カラーマジック・英語の名札 スケッチブック・外国語ファイル・道徳ファイル・人権ファイル 地図帳・鳴門のくらし・図工の教科書(下)・探検バック 布トートバック・とくしまチャレンジプログラム
	4年→5年	かきかた鉛筆4B・フェルトペン・カラーマジック・英語の名札 スケッチブック・外国語ファイル・道徳ファイル・人権ファイル 地図帳・探検バック・布トートバック とくしまチャレンジプログラム
	5年→6年	かきかた鉛筆4B・フェルトペン・カラーマジック・英語の名札 スケッチブック・外国語ファイル・道徳ファイル・人権ファイル 地図帳・探検バック・布トートバック・図工と保健と家庭科の教 科書(下)・とくしまチャレンジプログラム